

五十音モノフォニー 中ザワヒデキ作曲 さかいれいじゅう演奏

数字詩（一または四話者のための十進数字朗読詩）

中ザワヒデキ作 朗読者は当日発表

第一番

8	5	5	1	6	7	3	6	2	9
4	9	4	0	5	0	5	3	3	3
6	8	1	2	9	4	3	7	9	8
0	1	8	8	5	2	6	3	7	1

第二番

3	2	7	9	9	9	9	7	2	3
1	4	8	6	6	6	6	8	4	1
1	5	8	7	7	7	7	8	5	1
3	5	7	5	5	5	5	7	5	3

第三番

0	8	7	2	4	7	0	6	2	2
3	7	2	1	1	4	9	0	3	7
5	4	1	8	5	3	7	5	3	7
2	0	0	7	1	5	2	4	9	3

第四番

2	0	6	8	0	0	7	1	7	4
7	0	3	9	3	3	5	1	8	5
4	0	8	7	3	3	8	1	9	5
9	0	5	6	0	0	7	1	7	7

第五番

3	5	8	1	0	4	2	9	2	3
7	6	2	4	6	5	1	0	3	8
4	8	5	9	2	8	0	8	3	4
8	6	4	1	3	9	2	5	3	4

（指示）朗読は何語でもよい。四話者は一人ずつ各行ごとに読みてもよい。

（覚書）本作は一九九九年三月一六日に完成し、同年五月二二日、三鷹市芸術文化センターにて足立智美ロイヤル合唱団により初演された。

（指示）一個の空白文字は一拍の休符である。改行箇所では一呼吸休みを入れる。改段箇所では数呼吸休みを入れる。

（覚書）第一曲は桜井真樹子の委嘱により一九九九年六月一四日に作曲され、同月二〇日、東京・千駄木「ばおばぶ」にて同人により初演された。第二曲は二〇〇〇年六月二日に作曲され、同年九月一五日、名古屋「アートポート・メディアセレクト二〇〇〇」会場にてさかいれいじゅうにより初演される。

第一曲
 あいきかさしそくうえおこけせそとねてつぬにちたなはまみひふむめへほもよえれるをゑるるゆいやらりあわ
 おえけこそせすくういあかきしさたなにちつぬねてとのはもめへふむみひはまやいりらわるうるゆえよろゑゑを
 わるりらやいゆるうゑをれえよもほめふひみまはなたちにぬつてねのとそせけこおえうくすしさかきいあ
 をゑれろよえゆるうゐわらりいやまはひみふへめもほのとでねぬつちにたさしきかあいうくすせそこけえ
 あいきかさしそくうえおこけせそとのねてつぬにちたなはまみひふむめへほもよえれるゑるゆいやらりゐ
 おえけこそせすくういあかきしさたなにちつぬねてとのはもめへふむみひはまやいりらわるうるゆえよろゑゑを
 わるりらやいゆるうゑをれえよもほめふひみまはなたちにぬつてねのとそせけこおえうくすしさかきいあ
 をゑれろよえゆるうゐわらりいやまはひみふへめもほのとでねぬつちにたさしきかあいうくすせそこけえ
 あかすとにはまゆろゐえけつひめやるをいきせたぬほみえらうおこしてなふもいれわうくそちねばむよりゑ
 あかちふえをさにむれおこたひゆゑそなみるえけどはうせのまりうくてほやるすねもらいてきつへよわしぬめろ
 あかせちのふまえりをうくきてほむやれるおこすたねひもゆらゑいきそなへみようわえけしとぬはめいろう
 あかとへゆるさのめるいきたほえうしなもれうくちはよゑすにまろえけつひやをせぬみらおこてふいわそねむり
 かあすとへまゆろゐうけさつのひめやるをきせたぬほみえおらうこしてなふもいれわくそちいねはむよりゑ
 かあちふえをさにむれいこたひゆゑそなみるけとはいせのうまりくてほやるすねもらきつへえよわしぬめろお
 かあせちのふまえりをえくきてほむやれるこすたねひもゆいらゑきそなへみようわえけしとぬはめいろう
 かあとへゆるさのめるおきたほえうしなもれくちはよゑすにえまろけつひやをせぬみらこてふういわそねむり
 かあとへゆるさのめるおきたほえうしなもれくちはよゑすにえまろけつひやをせぬみらこてふういわそねむり